



平成 27 年 6 月 11 日

各 位

本社所在地	東京都新宿区北新宿二丁目 21 番 1 号
会 社 名	健康コーポレーション株式会社
代 表 者	代表取締役社長 瀬戸 健
コード番号	2928 札幌証券取引所アンビシャス
問合せ先	取 締 役 香西 哲雄
電 話 番 号	03-5337-1337
U R L	http://www.kenkoucorp.co.jp/

RIZAP に関する一部週刊誌の記事について

本日発売された週刊新潮に、当社子会社である RIZAP 株式会社（以下「RIZAP」といいます。）に関する記事が掲載されておりますが、当該記事は、事実と異なる内容を多く含むものとなっております。

RIZAP に関する基本的な事実すら事実誤認があること、RIZAP に対する正式な取材依頼が発売日の僅か 3 日前であったことなども考え併せますと、週刊新潮を発行する新潮社は、十分な事実確認を行うことさえ怠って、悪意ある憶測に基づいて事実を歪曲しながら記事を構成し、もって、RIZAP の印象を不当に貶め、RIZAP の信用を著しく傷つけていると言わざるを得ず、非常に残念です。

RIZAP は、新潮社に対し、厳重に抗議し、記事の撤回と謝罪を求めるとともに、今後、同社に対して法的措置を講ずることも検討しております。

以下、当該記事における事実と異なる内容を例示いたします。

- 中吊り広告に「売上げの 20%が広告宣伝費で人件費はたった 7%」、記事中に「13 年 3 月期の人件費は売上げのわずか約 7%」との記載がありますが、これは事実と大きく乖離しており、RIZAP の今年度の人件費率の実績は、その 3 倍以上の売上げの 22%となっております。
- 記事中に「朝 6 時に出勤し、閉店まで 17 時間ぶっ通しで働くこともザラにある」などと、あたかも過酷な労働環境が常態化しているような記載がありますが、直近 3 ヶ月の勤務データを慎重に確認いたしましたところ、こうした事例は一例も確認できておりません。
- 記事中に、「RIZAP は短い研修で大勢の未経験者をトレーナーにしてしまっており、危険です。以前は研修期間は 2 週間だった。今は 1 ヶ月やるようですが、それでも短い。」との記載がありますが、これも事実と大きく乖離しております。

RIZAP のトレーナーは、多数の応募者の中から厳しい採用基準に基づいて採用された後、まず、RIZAP の運営するトレーナー研修専用の施設において、1 か月間・120 時間以上に及ぶ

新人研修を受けて、トレーナー認定試験を受験し、さらに、RIZAPの各店舗において、見習生として経験豊かなトレーナーのトレーニングへの同席など多岐にわたる現場研修を積んで、最終試験を受験することになっております。このような施設研修及び現場研修を経て最終試験に合格し、かつ、店舗責任者から最終的な認定を受けたトレーナーのみが、RIZAPのパーソナルトレーナーとしてお客様を担当できるのであり、最終試験に合格しないトレーナーは、合格するまで研修施設での再研修が義務付けられております。

RIZAPは、「減量成功率日本一」(※)を達成するなど、これまで結果を出し続けているジムであり、そのことこそ、RIZAPのトレーナー及びトレーナー研修の品質が極めて高いことの証左であると自負しております。

- 中吊り広告に「マンツーマンのお相手は時給900円のド素人」、記事中に「(トレーナーの)8割から9割はパートタイマーです。時給は基本的に900円となっていて、ゲスト(客)のトレーニング中は1400円にアップします」との記載がありますが、こちらも事実と異なっております。

RIZAPのトレーナーは、ベースとなる固定給(正社員の場合)や基本時給(非正社員の場合)に加えて、お客様のトレーニング中は最大3,000円のセッション給が支給されるうえ、各種のインセンティブ給制度もあるため、現実には、店舗配属後に、時給換算で900円しか支給されていないようなトレーナーは存在しません。また、福利厚生制度も整備するなど、トレーナーの勤務環境には最大限の配慮を行っております。さらに、全てのトレーナーは、原則としてフルタイム勤務となっており、副業及び兼業も禁止しております。

RIZAPのトレーナーは、このような勤務環境の下で、お客様に最大限の力でサービスを提供しているものです。

- 記事中「ライザップの手法には“過剰”な点が見られる」、「ボクシングの減量の世界で、『あしたのジョー』の力石徹を生み出しているようなもの」、「ライザップのような食事制限を任せることは非常に危険」などと、RIZAPのトレーニングがあたかも危険であるかのような表現がありますが、RIZAPプログラムは、経験豊かなパーソナルトレーナーのみならず、多数の医師や管理栄養士による監修を経て開発されたものであり、安全性を十分に確保しております。

RIZAPでは、トレーニングの安全性を確保するため、ご入会前に、世界標準の身体活動に関するチェックリストを用いて、運動指導、食事指導を受けられる健康状態かを確認させていただいており、その基準にそぐわない方は、専門医による運動許可書の提出がない限り、そもそもご入会をお断りしております。これまでも、そうしたRIZAPの入会基準に基づき、残念ながら実際にご入会をお断りしたお客様は、3,000名以上に上っております。

また、RIZAPでは、ご入会後もお客様に安全に満足のいくプログラムを受けていただくため、都度、体調を確認させていただいております。「完全マンツーマン」という特性を活かし、お客様の日々の体調にあわせて、安全性に最大限配慮した運動指導を実施しております。

以上のとおり、週刊新潮の記事は、事実と異なる内容を多く含むものとなっておりますので、RIZAPとしては、新潮社が、悪意ある憶測に基づいて事実を歪曲しながら記事を構成し、もって、RIZAPの印象を不当に貶め、RIZAPの信用を著しく傷つけていると言わざるを得ないと考えてお

ります。

(※) ネット調査による 11.316 キログラム以上の減量成功率の比較 (N≥5) (2014 年 4 月) 株式会社ネオマーケティング・LM 研究財団調べ

以上